

## 平成31年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	一般社団法人新潟県介護支援専門員協会（全体に係る事業）
---------	-----------------------------

### 1 事業方針概要

介護支援専門員の資質の向上と専門性を高めるため、引き続き質の高い法定研修を着実に実施するとともに、その効果を上げるため受講環境の一層の改善に努める。

- (1) 介護支援専門員の研修制度が改正されて3年が経過し、法定研修事業も定着した。今後は実施方法も含め常に見直しを行いながら、より一層の受講環境等の改善を図り、研修効果や受講者利便の向上に努める。
- (2) 現在、当会では社会貢献の一環として、災害支援や介護保険に関する知識や技術の普及についての研修等を実施しているが、これらの事業を振り返るとともに、今後とも当会が県民福祉の向上に寄与するために、その果たすべき役割やその在り方等について検討を行う。
- (3) 高齢化社会の進展に伴い、高齢の障がい者も増加しているため、誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて、他の介護保険関係団体や障がい者福祉団体との連携強化を図る。
- (4) 当会の会員を拡大し、組織基盤の強化を図るため、各ブロックで行う関係団体や行政との連携事業及び地域ニーズに基づく研修事業等の活動を積極的に支援する。
- (5) 近年会員からのニーズの高い、介護支援専門員と多職種との連携・協働をテーマとした研修会を、今年度新たに開催する。
- (6) 広報誌「響希」を年3回発行し、会員に配布するとともに日本協会及び全国の県協会並びに県内市町村担当部署に配布のうえ情報の発信、当会のPRに努める。

### 2 活動の内容(主たる活動、定例会議等)

活 動 内 容	実施予定時期・月日	備 考
理事会	第1回 5月16日(木)	前年度活動報告・決算案
	第2回 10月17日(木)	活動中間報告・補正予算案
	第3回 2月20日(木)	次年度活動計画・当初及び補正予算案
定時社員総会	6月13日(木)	前年度活動報告・決算案

### 3 年間の基本活動

内 容	実施予定時期・月日	具 体 的 な 活 動
三役会議	随 時	運営方針や活動計画の協議・検討
三役・委員長会議	4月、9月、1月 そのほかに随時実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会における事業計画の進捗状況確認</li> <li>・次年度事業計画の協議・検討</li> </ul>

平成31年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	養成研修委員会（介護支援専門員法定研修）
---------	----------------------

1 事業の活動方針

<p>介護支援専門員が、地域包括ケアシステムの中で多職種と連携・協働しながら、利用者の尊厳の保持を旨とした自立支援に資するケアマネジメントを実践するための研修を実施する。</p> <p>昨年度の研修実施状況やアンケート結果を踏まえ、より一層受講環境の改善に努め、円滑かつ質の高い研修とするため、十分な検討・協議を行いながら事業を実施する。</p> <p>(1) 養成研修委員会は、各事業ごとにその前後に開催し、実施前にはその方法や内容等の確認を、実施後には内容の評価を行って次年度に繋げていく。</p> <p>(2) 講師等全体連絡会は年度当初に全ての講師・ファシリテーターを対象に実施方針を確認・共有し、研修実施に万全を期していく。</p> <p>(3) 企画会議、研修ワーキング会議及び講師連絡会は、各研修前にこれを行い、課題の解決を図りながら、質の高い研修の円滑な実施に努めていく。</p>
--

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
養成研修委員会 ファシリテーター養成研修会 研修企画会議 研修ワーキング会議 講師連絡会	4, 6, 8, 10, 12, 2月 6月20日(木) 各研修課程実施前 " "	研修前後に内容確認、実施後の評価を行なう 研修内容確認・運営方法の共通理解を深める

3 年間の基本的活動（法定研修の実施）

研修名・内容	実施予定時期	会場	受講見込み者 (予定人数)	備考
主任介護支援専門員 更新研修 【46時間・8日間】	5月20日(月)～ 7月1日(月)	朱鷺メッセ	300名	1コース
専門研修・更新研修 専門研修課程Ⅰ 【56時間・8日間】	7月8日(月)～ 8月27日(火)	朱鷺メッセ ハイブ長岡	300名	2コース 集合研修は朱鷺メッセで実施
主任介護支援専門員研修 【70時間・11日間】	9月11日(水)～ 10月28日(月)	ハイブ長岡	220名	1コース
専門研修・更新研修 専門研修課程Ⅱ 【32時間・5日間】	10月29日(火)～ 12月19日(木)	朱鷺メッセ 上越 ハイブ長岡	700名	3コース
実務研修 【87時間・13日間】	1月8日(水)～ 3月31日(火)	朱鷺メッセ ハイブ長岡	300名	2コース 集合研修は朱鷺メッセで実施
再研修・更新研修 (実務未経験者) 【54時間・8日間】	1月8日(水)～ 2月28日(金)	朱鷺メッセ	300名	1コース 集合研修は実務研修と合同で朱鷺メッセにて実施

平成31年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	総務委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

<p>新潟県介護支援専門員協会（以下「県協会」という。）の事業計画に沿って、職能団体として社会への責務を果たす組織のあり方を検討する。</p> <p>(1) 県協会の会員拡大を図り、安定運営を行なう。</p> <p>ア ブロック活動の活性化</p> <p>イ 災害対策事業</p> <p>ウ 会員サポート事業</p> <p>(2) 生活支援に係る関係団体との連携</p> <p>ア 賛助会員団体との連携強化</p> <p>イ 共生社会の実現に向けた障がい福祉団体との連携</p> <p>(3) 日本介護支援専門員協会（以下「日本協会」という。）新潟県支部の会員拡大を図るための広報及び入会申込書の配布を実施する。</p>
--

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
総会運営	6月13日	総会運営・研修会
委員会定例会議	4月・10月・12月	組織のあり方の検討 入会促進の検討
ブロック活動への支援と連携	通年	会員拡大への協働 ブロック活動運営調整
災害支援部会 (災害対策事業)	7月11日・12月12日 通年 通年	研修の企画運営 災害関連団体との連携・参加 災害派遣会員の登録促進
会員サポート部会 (会員サポート事業)	通年	更新手続失念防止 法務・労務・税務等の相談
実践報告会の開催	11月22日	
日本協会との連携	通年 12月14～15日	会員拡大への協働 甲信越ブロック研修会への参加

3 年間の基本的活動（研修等）

研修・企画名	実施予定時期	会場	参加対象者 (予定人数)	備考
総会・総会時研修	6月13日(木)	新潟ユニゾンプラザ	300人	
ブロック理事連絡会	7月19日(金)	新潟ユニゾンプラザ	ブロック理事	
	11月21日(木)	燕三条地場産センター		
災害対応研修	7月11日(木)	新潟ユニゾンプラザ	80人	支援活動員交流会並びに研修会
	12月12日(木)	新潟ユニゾンプラザ	80人	シンポジウム
実践報告会	11月22日(金)	燕三条地場産センター	200人	
日本協会甲信越 ブロック研修会	12月14日(土) ～15日(日)	山梨県富士吉田市		

平成31年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	企画・広報委員会
---------	----------

1 事業の活動方針

<p>会員ニーズの高い分野を部会として設置し、年間計画をもとに積極的に展開する。                  (1) 主任介護支援専門員部会では、専門性の向上を図る研修やネットワーク形成を推進する。                  (2) 施設介護支援専門員部会では、研修の企画・運営やネットワークの形成を推進する。                  (3) 広報部会は、年3回の響希(広報誌)の発行とホームページ運営により、情報提供や当協会の活動に関する理解促進を図る。                  (4) 会員の声と社会のニーズを反映し、新しい企画の立案と実施を通年で検討する。</p>
--

2 活動の内容(主たる活動、定例会議等)

活動内容	実施予定時期等	備考
委員会定例会議	4月・11月・12月	
主任介護支援専門員部会	通年	会議の開催 研修の企画運営 ネットワーク形成
施設介護支援専門員部会	通年	会議の開催 研修の企画運営 ネットワーク形成
広報部会	年6回	広報紙の発行(3回) 会員用ホームページ記事の作成(毎月)
独立型居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の集い	通年	情報交換会 ネットワーク形成
受験対策講座・統一模試	5月・7月・8月	受験対策講座(情報交換会含む) 実務研修受験用模擬試験の実施

3 年間の基本的活動(研修等)

研修・企画名	実施予定時期	会場	参加対象者(予定人数)	担当	備考
スキルアップ研修 (主任介護支援専門員に求められるスーパービジョン)	5月14日(火) 15日(水) 8月21日(水)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	80名	主任部会	講師 白木 裕子 氏
実践報告の為の研修	10月3日(木)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	80名	主任部会	講師 林 則子 氏
地域同行型研修 (新潟県委託事業)	11月上旬 (2日間)	第4ブロック(魚沼地区)内で予定	100名	主任部会	講師 白木 裕子 氏
施設介護支援専門員研修	7月23日(火)	新潟ユニゾンプラザ 4階 大会議室	120名	施設部会	講師 田中 保雄 氏
	9月7日(土) 11月15日(金)	新潟ユニゾンプラザ 5階 中研修室	各50名		
独立型居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員の集い	10月(予定)	新潟ユニゾンプラザ	20名	担当委員	
受験対策講座・統一模試	5月12日(日) 5月23日(木)	新潟ユニゾンプラザ 4階 小研修室4	各20名	受験対策 講座	情報交換会 (初開催) 5月12日(日) 5月23日(木)
	7月28日 講座 8月4日 講座 8月18日 模試	新潟ユニゾンプラザ 5階 中研修室	各80名		

平成31年度 一般社団法人新潟県介護支援専門員協会 事業計画

委員会・事業名	研修委員会
---------	-------

1 事業の活動方針

研修委員会は、会員が自らの資質向上を図り、その専門性を高めるため、他の委員会や部会と連携して研修事業を実施するとともに、その充実を図る。

今年度、研修委員会が実施する研修は、タイムリーな話題や国の施策に関連する話題などをテーマとした広域的なスケール感のある研修事業や、新潟県からの委託研修事業等に重点を置きながら、下記事業を実施するとともに、会員以外の方々にも参加を働きかけ、事業効果の向上と会員の拡大に努める。

- (1) 高齢者支援を図るうえで医学的な知識を深めることは極めて重要となる。そのため第1回全体研修では、医学的研修を実施し医療との連携が深められるようにする。
- (2) 原則、実務に就き1年未満の方を対象に介護支援専門員新任研修を行い、業務内容の振り返りや課題解決のための一環としてもらう。
- (3) 多職種連携を進めていくため、他団体との連携を図る研修を行う。
- (4) 喫緊の行政課題に対応した新潟県からの委託事業については積極的に受託し、行政との共同により高齢者福祉の向上に努める。
- (5) その他、介護支援専門員の抱えている問題や課題に対応した研修を行う。

2 活動の内容（主たる活動、定例会議等）

活動内容	実施予定時期・月日	備考
研修会等の企画、運営のための会議及び研修会の開催	定例会議開催月 4月・7月・11月・1月	会議はその他随時開催

3 年間の基本的活動（研修等）

研修名・内容	実施予定時期	会場	参加対象者 (予定人数)	備考
第1回全体研修会	6月6日(木)	燕三条地場産業振興センター	会員・非会員 (150名)	医学的知識習得のための研修
在宅支援多職種協働研修	7月31日(水)	新潟ユニゾンプラザ (大会議室)	会員・非会員 (120名)	小多機・GH・居宅のケアマネジャーに在宅支援診療所医師から期待すること
アセスメント研修	9月27日(金) 28日(土)	新潟ユニゾンプラザ (大会議室)	会員・非会員 (100名)	県からの委託事業
第2回全体研修会	11月18日(月)	新潟ユニゾンプラザ (大会議室)	会員・非会員 (120名)	面接、コミュニケーション技術に関する研修
介護支援専門員 新任研修	3月6日(金) 7日(土)	新潟ユニゾンプラザ (中研修室)	会員・非会員 (80名)	原則1年未満の現任者及び希望される方